

第6回関西障害学生支援担当者懇談会

支援の年間スケジュール

2011年3月2日

同志社大学 学生支援センター障がい学生支援室

障がい学生支援コーディネータ 土橋恵美子

はじめに

■同志社大学の障がい学生支援の経緯

2000年5月 「障がい学生支援制度」が発足

- ・障がい学生の把握と相談窓口

- ・正課授業保障の体系化

- ・障がい学生の人的支援制度

- ア)「障がい学生支援連絡会」を設置

- イ)学生課によるボランティア学生派遣

- ウ)奨励金制度の導入・懇談会の開催

制度発足10年後

2010年 同志社大学の支援現状

学生数 27,609人

スタッフ 教職員 6人(内コーディネータ3人)

学生スタッフ 350人

障害種別	障がい学生数	制度利用学生数
聴覚障害	53人	13人
視覚障害	10人	1人
肢体不自由	19人	7人
その他	14人	2人
合計	96人	23人

派遣数:約130コマ/週

謝礼:880円/時間

年間支援スケジュール

【支援の年間スケジュール】	担当者として must目標	担当者として challenge目標	いつから準備	具体的な準備内容
1月 備品管理、年度内予算執行確認 学期末試験の配慮およびサポート				
2月 秋学期末懇談会 新年度業務スケジュール、タスクの作成				
3月 新年度用：支援の基本方針、運用ルール、活動マニュアル、登録書等配布準備 新年度用：パンフレット、ガイドブック等配布準備 新年度準備：大学ホームページ 新年度準備：登録スタッフ、メーリングリスト、アドレス等処理 卒業式の配慮およびサポート 制度利用学生面談（在学生） 新入障がい学生面談（本人、学部、教務主任、支援室） 障がい学生との面談を受けて学部（担当教員）へ配慮依頼				
4月 入学式の配慮およびサポート オリエンテーション期間サポート対応 オリエンテーション期間スタッフ勧誘 新学期スタッフ登録手続き（システム入力・ML入力・名簿作成等） 学生スタッフ保険加入手続き（随時） 新学期派遣開始 制度説明会・入門講座				

例えば・・・同志社パンフレットの流れ

【支援の年間スケジュール】	担当者として must目標	担当者として challenge目標	いつから準備	具体的な準備内容
1月 備品管理、年度内予算執行確認 学期末試験の配慮およびサポート				
2月 秋学期末懇談会 新年度業務スケジュール、タスクの作成				
3月 新年度用: 支援の基本方針、運用ルール、活動マニュアル、登録書等配布準備 新年度用: パンフレット 、ガイドブック等配布準備 新年度準備: 大学ホームページ 新年度準備: 登録スタッフ、メーリングリスト、アドレス等処理 卒業式の配慮およびサポート 制度利用学生面談（在学生） 新入障がい学生面談(本人、学部、教務主任、支援室) 障がい学生との面談を受けて学部(担当教員)へ配慮依頼			2010年12月	
4月 入学式の配慮およびサポート オリエンテーション期間サポート対応 オリエンテーション期間スタッフ勧誘 新学期スタッフ登録手続き(システム入力・ML入力・名簿作成等) 学生スタッフ保険加入手続き(随時) 新学期派遣開始 制度説明会・入門講座				

2010年
12月末 担当者決め
データ収集依頼

2011年
1月中 支援課内で赤入れ
校正⇔写真決め
データ収集

2/17 校了(15000部印刷)
→新入生宛配布物への
封入作業

3月中にできること

【支援の年間スケジュール】	担当者として must目標	担当者として challenge目標	いつから準備	具体的な準備内容
1月 備品管理、年度内予算執行確認 学期末試験の配慮およびサポート				
2月 秋学期末懇談会 新年度業務スケジュール、タスクの作成				
3月 新年度用：支援の基本方針、運用ルール、活動マニュアル、登録書等配布準備 新年度用：パンフレット、ガイドブック等配布準備 新年度準備：大学ホームページ 新年度準備：登録スタッフ、メーリングリスト、アドレス等処理 卒業式の配慮およびサポート 制度利用学生面談（在学生） 新入障がい学生面談（本人、学部、教務主任、支援室） 障がい学生との面談を受けて学部（担当教員）へ配慮依頼	●		3/10	
4月 入学式の配慮およびサポート オリエンテーション期間サポート対応 オリエンテーション期間スタッフ勧誘 新学期スタッフ登録手続き（システム入力・ML入力・名簿作成等） 学生スタッフ保険加入手続き（随時） 新学期派遣開始 制度説明会・入門講座				

3/10 面談内容作成
 3/15 メールにて日程調整
 3/23～面談（30分/人）

3月中にできること

【支援の年間スケジュール】	担当者として must目標	担当者として challenge目標	いつから準備	具体的な準備内容
1月 備品管理、年度内予算執行確認 学期末試験の配慮およびサポート				
2月 秋学期末懇談会 新年度業務スケジュール、タスクの作成				
3月 新年度用：支援の基本方針、運用ルール、活動マニュアル、登録書等配布準備 新年度用：パンフレット、ガイドブック等配布準備 新年度準備：大学ホームページ 新年度準備：登録スタッフ、メーリングリスト、アドレス等処理 卒業式の配慮およびサポート 制度利用学生面談（在学生） 新入障がい学生面談（本人、学部、教務主任、支援室） 障がい学生との面談を受けて学部（担当教員）へ配慮依頼			3月上旬	 <div data-bbox="1141 801 1866 1029" style="border: 2px solid red; padding: 10px;"> <p>即日 基本方針から作成提案 3/15 素案作成 3月末日 完成、運用ルール着手</p> </div>
4月 入学式の配慮およびサポート オリエンテーション期間サポート対応 オリエンテーション期間スタッフ勧誘 新学期スタッフ登録手続き（システム入力・ML入力・名簿作成等） 学生スタッフ保険加入手続き（随時） 新学期派遣開始 制度説明会・入門講座				

3月中にできること

【支援の年間スケジュール】	担当者として must目標	担当者として challenge目標	いつから準備	具体的な準備内容
1月 備品管理、年度内予算執行確認 学期末試験の配慮およびサポート				
2月 秋学期末懇談会 新年度業務スケジュール、タスクの作成				
3月 新年度用：支援の基本方針、運用ルール、活動マニュアル、登録書等配布準備 新年度用：パンフレット、ガイドブック等配布準備 新年度準備：大学ホームページ 新年度準備：登録スタッフ、メーリングリスト、アドレス等処理 卒業式の配慮およびサポート 制度利用学生面談（在学生） 新入障がい学生面談（本人、学部、教務主任、支援室） 障がい学生との面談を受けて学部（担当教員）へ配慮依頼				
4月 入学式の配慮およびサポート オリエンテーション期間サポート対応 オリエンテーション期間スタッフ勧誘 新学期スタッフ登録手続き（システム入力・ML入力・名簿作成等） 学生スタッフ保険加入手続き（随時） 新学期派遣開始 制度説明会・入門講座				

3/10 チラシ作成

3/20 立看板設置

3/23 成績配布会場、
オリテ会場へのチラシ
設置等周知開始

3/10

おわりに(第5回懇談会 京都産業大学 黒 埼さんの講演資料より)

■ 支援に行き詰まったときは早めにさまざまなネットワークをご利用ください

- 支援全般

日本学生支援機構(JASSO)のHP「障害学生修学支援情報」

http://www.jasso.go.jp/tokubetsu_shien/index.html

JASSO拠点校(関西地区):同志社大学、関西学院大学

- 聴覚障害、視覚障害 全般

筑波技術大学支援交流室のパンフレット

http://www.k.tsukuba-tech.ac.jp/rc/files_support/brochure_web.pdf

聴覚障害 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)

<http://www.pepnet-j.com/>

視覚障害 視覚障害学生支援 ネットワーク(VISS-Net)

メーリングリストあり。

- 発達障害 国立特別支援教育総合研究所(NISE)

<http://www.nise.go.jp/>

発達障害情報センター(国立障害者リハビリテーションセンター)

<http://www.rehab.go.jp/ddis/>

発達障害者支援センター関西ブロック相談窓口

<http://www.rehab.go.jp/ddis/相談窓口の情報/発達障害者支援センター>

【参考資料】同志社大学のキャリア形成支援プログラム

学年	1年次			2年次			3年次			4年次		
学期	春学期	夏休み	秋学期	春学期	夏休み	秋学期	春学期	夏休み	秋学期	春学期	夏休み	秋学期
目的	大学に慣れる		人生観・職業観の醸成、自己効力感への意識付け						就職活動準備～就職活動～内定後フォロー			
プログラム(正課)			キャリア形成支援科目の履修				インターンシップ					
プログラム(課外)	障がい学生対象ガイダンス実施		キャリア支援プログラム (自己発見セミナー、キャリア体感セミナー)		1DAY インターンシップ	キャリア支援プログラム (自己発見セミナー、キャリア体感セミナー)			キャリア形成講座・卒業生との交流セミナー	個別相談	内定者フォローの開始	内定者体験談
プログラムの狙い	支援内容方針を伝える		様々なコミュニティへの参加促進				就業意識の形成 (支援される側から、サービスを提供する側へ)					
相談	障がい学生との顔合わせ		(キャリアセンターと)障がい学生との接点構築				進路等に関するヒアリングを経て、障がい学生担当のアドバイザーが個別相談					

【参考資料】2010年度のオリテ期間 案内チラシ

授業の空き時間を有効活用して、あなたの力を役立ててみませんか？

同志社大学 学生支援センター

障がい学生支援室 

オリエンテーションブース

自分のために、誰かのために、あなたの力を貸してください！！
障がい学生支援室では、サポートスタッフを募集しています。ブースでは、現役サポートスタッフと支援制度利用学生が、支援制度・スタッフの仕事内容等についてご説明いたします。質問も受付いたします。

障がい学生支援サポートスタッフの主な仕事内容

・パソコン通訳、ノートテイク、ガイドヘルプなど

活動に対しては、規定の謝礼が支払われます



授業の空き時間も利用して、ぜひあなたの力を役立ててみませんか？



自分のために、誰かのために、あなたの力を貸してください。障がい学生支援室では、サポートスタッフを募集しています。関心のある方は、障がい学生支援室まで、お気軽にお越しください！！
障がい学生支援室では、障がい学生支援コーディネータが常駐しており、皆さんのご質問にお答えします。

【サポートスタッフの主な仕事内容】(活動に対しては、規定の謝礼が支払われます)

・PC通訳、ノートテイク、ガイドヘルプ等
・いろいろなイベントも開催しています



制度説明会・入門講座開催！！

障がい学生支援制度の説明30分とパソコン通訳・ノートテイクの入門講座を開催しますので、お気軽にお越しください！（予約不要）

【京田辺キャンパス】

4月7日(水)・9日(金)・14日(水) 情報メディア館3階301教室 (JM301)
13日(火) 情報メディア館3階304教室 (JM304)

【今出川キャンパス】

4月8日(木)・12日(月)・15日(木)・16日(金) 弘風館2階21教室 (K21)

【時間 (各日共通)】

① 13:15～14:45

② 15:00～16:30

③ 16:45～18:15 ※③のみ、PC通訳とNTの練習会のみ

チラシ作成協力：志織の理

障がい学生サポートスタッフと、支援を受けている学生のつながりを持つとう立ち上げられた有志団体です

(会長 社会学部3年次生 宮本健生)
kensel.1011.doragangate@docomo.ne.jp



学生支援センター 障がい学生支援室

京田辺校地 嗣業館1階

ji-care@mail.doshisha.ac.jp

今出川校地 寒梅館1階

ji-care@mail.doshisha.ac.jp

【参考資料】同志社大学が担ってきた障がい学生支援

年・月	障がい学生支援に関わる流れ	エポック
2000年5月	「障がい学生支援制度」発足	障害者問題委員会から学長宛答申を契機として発足
2002年	大学コンソーシアム京都を中心に各大学でノートテイク養成講座開始	大学コンソーシアム京都・地域の要約筆記サークル・地域のボランティアセンター・JASSOが協力
2004年10月	日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)への連携協力開始	筑波技術大学に事務局をおき 2010年度現在 全国で14連携大学および3連携機関で結成
2005年	日本学生支援機構(JASSO)障害学生修学支援コーディネーター養成プログラム研究会メンバーとして協力	筑波技術大学の石田先生を座長に京都の5大学および大阪の1大学で結成 現在の関西障害学生支援担当者懇談会
2006年10月	日本学生支援機構(JASSO)の「障害学生修学支援ネットワーク事業」に拠点校として連携協力開始	2010年度現在 全国で9拠点校および3協力機関で結成